

計画の概要 (案)

児童生徒

新たな価値の創造に挑戦し、
これからの柏をつくり、
牽引する児童生徒

～デジタル技術を活かし、
自他との対話を通じて、
個々の力を伸ばす～

教員

これからの柏をつくる児童
生徒の資質・能力を最大限
にファシリテートできる教員

～これからの時代の
指導力向上を目指し、
主体的に学び続ける～

学校

教育DXに取り組み、よりよ
い教育に向けて絶えず改善
する学校

～学習指導・校務・研修の相似
形の中で進める体制づくり～

KGI

Key Goal Indicator
重要目標達成指標

問題解決や探究的な
活動に、デジタル学
習基盤を活かしなが
ら、情報活用能力を
発揮している児童生
徒

子どもの資質・能力
を高めるために、デジ
タル学習基盤を活か
した授業改善を実践
し続けることができる
教員

デジタル学習基盤を
軸に業務改善を推進
している学校

KPI

Key Performance Indicator
重要業績評価指標

- A-1 端末を使うことは学校の活動に役立つと考える
- A-2 学習に必要なことを、端末を活用して集めることができる
- A-3 学習に必要なことを、端末を活用して整理することができる
- A-4 学習に必要なことを、端末を活用してわかりやすくまとめることができる
- A-5 端末を使った話し合いをして、自分の考えを相手に伝えることができる
- A-6 自分に合った学習の仕方を自分で決めて学習を進めることができる
- A-7 「プログラミングや生成AIなど様々なデジタル技術の問題解決や探究的な活動に活用することができる
- A-8 端末を使うときに、情報に対する責任について考え、学校や家庭で決めたルールを理解し、正しく使うことができる

- B-1 教員がICT機器を活用した授業の割合が「週2～3回」または「毎日」
- B-2 児童生徒に互いの意見・考え方・作品などを共有させたり、比較検討させたりするために、コンピュータや提示装置などを活用して児童生徒の意見などを効果的に提示できる
- B-3 グループで話し合って考えをまとめたり、協働してレポート・資料・作品などを制作したりするなどの学習の際に、コンピュータやソフトウェアなどを効果的に活用させることができる
- B-4 児童生徒がコンピュータやインターネットなどを活用して、情報を収集したり、目的に応じた情報や信頼できる情報を選択したりできるように指導する
- B-5 児童生徒が互いの考えを交換し共有して話し合いなどができるように、コンピュータやソフトウェアなどを活用することを指導する
- B-6 ICT活用に係る研修を受講または実施する
- B-7 多様な児童生徒の実態に応じて、デジタル学習基盤を活用した学習活動等の支援を実施できる

- C-1 ICTを活用した校務・事務負担軽減のための取組として、教職員間の情報交換や会議のペーパーレス化など、校務へのクラウド活用の推進状況
- C-2 ICTを活用した校務・事務負担軽減のための取組として、学校と保護者間の連絡手段としてのクラウド活用の推進状況
- C-3 ICTを活用した学習指導に係る業務(授業、授業準備、課題作成等)への取り組む状況
- C-4 教育データ活用の推進状況

Process

実現するための主な取り組み

資料 2

- a. 「情報活用能力体系表」を活用したカリキュラム・マネジメントの推進
- b. 柏市情報リテラシー育成カリキュラムの推進
- c. 授業設計を学校と家庭の学びを連続させた学びの設計に拡張
- d. 高等学校の教科「情報」への円滑な接続
- e. 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- f. 個別最適な家庭学習の推進
- g. プログラミング教育、STEAM教育の充実
- h. 生成AIの効果的な活用事例の創出と周知
- i. 柏市情報モラル育成プログラムの実施
- j. 情報安全啓発講演の実施
- k. 健康的な活用のための啓発リーフレットに基づいた指導の徹底
- l. フィルタリングによる不適切なサイトへのアクセス防止及び深夜の時間帯における時間制限
- m. 端末利用状況の振り返り可能なデータ活用

- a. 1人1台端末を活用した授業改善検討委員会(ItoI委員会)
- b. 教職員のアウトプットの場の設定
- c. 柏市情報共有掲示板の活用推進
- d. 各学校からICT活用実践事例の提出及び周知
- e. 要請訪問等での指導主事による指導・助言
- f. 新たなデジタル技術の活用支援
- g. サポート体制の構築
- h. 情報教育研修の充実
- i. 高い専門性を有する人材との連携
- j. 特別支援教育におけるICT活用の充実
- k. 特定分野に特異な才能のある児童生徒に対する指導の充実
- l. 児童生徒の実態に応じた学習機会の提供の推進

- a. ICTを活用した校務の効率化
- b. 次世代の校務支援システムの導入に向けた準備
- c. 日常的なデジタル学習基盤活用推進に向けた体制づくり
- d. 「柏市教育情報セキュリティポリシー」の定期的な周知・運用の確認
- e. 学校保護者間連絡システムの活用方法の検討
- f. MEXCBTにおける活用の充実
- g. デジタル教科書及びデジタル教材の導入、教育コンテンツの活用事例の収集や活用の促進
- h. 児童生徒実態把握のための教育データ活用方法の検討
- j. 児童生徒自身へのフィードバックのための教育データ提供の検討